母のまわり

抑えきれない衝動

volume 1

三木大路

mikiooro



桃色ANGEL


台風が来た日の夜…
俺は奈々子さんを抱いた
はぁ…はぁ…
あぁ…
あっ…あっ…
奈々子さん…
明…くん…♥
薄暗い部屋で
奈々子さんの柔肌を
抱き締めながら
奈々子さんの膣内で
絶頂の時を迎えようとしていた


奈々子さん…
もう我慢
できない…！
ずっと
好きだったん
だ！
ぬる～
あん…
あぁっ…♥
明…く…あぁん…
あぁん…ダメぇ…
んんぅ…んぅっ
あっ…あっ…
奈々子さん！
やあぁぁっ…！
ぷるる


ああぁーっ！
ぬるぬるして
こんなの…我慢
できないよ♥
ぬるぅ～！
ぬるぅ～！
ひいいいっ…！
ずっと…ずっと…
奈々子さんを…こう
したかったんだよ♥
明くん…膣内は…
だめぇ…!!
もう無理だよ…
止められない！
あっ…あぁん…
やあぁあっ！


はぁ…はぁ…
あぁ…！
ねぷっ
ねぷっ
ねぷっ
あっ…明くん…
奈々子さん…あぁっ！
射精るぅう！
明く…っ


奈々子さんは人妻なのに…
俺は思いっきり膣内で…
ああぁーっ！
はぁ…はぁ…奈々子さん…
想いを吐き出してしまった…
奈々子さん…
俺はずっと前から貴女のことが……


半日前
うなー
んー…
なーなー
うなー月
なーなー
うなー月
うちの両親は
海外で働いていて
カチ
あれ？もう11時…
あ…講義終わってるわー
今日はもう諦めるか
おはー
おはーじゃないよ
もうお昼だよ
…まだ11時だしー
はいはい
家を空けることが
多い……


この人は奈々子さん
母の姉で昔から両親の代わりに俺の面倒を見てくれている
ごにゃんー
だらしないわね！
しかももうお昼よ～
授業はどうするの？遅刻じゃないの？
次でりゃ単位取れるからいいよー
ほんのちょっとだけ出張が伸びた！(*´Д`)
二週間だけどガンバルわー(´Д⊂ヽ
日本のラーメン食べたいよぉ(-ω-)
母さん2週間くらい戻れないってさ
相変わらずねー


それじゃー夕飯の支度して帰るね～
ありがとー♫メニューは任せるよ
は～い
母さんの姉とは思えないほど…
魅力的で…
たぷん
たぷん
身内と言うより女として…
性的な視線で見てしまう…


わーやっぱり台風近づいてるね
洗濯は明日やるから今日は帰るね
台風怖い
ニャンコ天気予報
結局それを口実にサボっちゃったのねー
いいじゃん♥
こうして奈々子さんのおいしいご飯も食べれるし
ズズ～
それはどーも♥
風も強くなってきたから気をつけて帰ってね
ありがとうじゃっまた明日ねー♥
はーい
お疲れ様ー


はぁ…
ザー…
まだ戻るには早いかな…
なんだろう…この鬱屈感
ザー…
本当はここからが私の時間なのに…
今夜もできないの？
あぁ…仕事で疲れて休みたいんだ
明日は夕飯いいから適当に済ませててくれ
そう言えば…一緒にご飯食べたのいつだったっけ…
…あっ…バッグ…


ザァァァ
あっこれ奈々子さんのバッグじゃん
まぁ…明日取りにくるかな？
ピポーン
ドキッ
……！
ドド
ドド
ごめんねー忘れ物しちゃった
よかった
奈々子さんこれ…
チャ


急いでたから濡れちゃった…
奈々子さん風邪ひいちゃうよ大丈夫？
ヤバイ！
シャワー借りてもいい？
濡れた服がピッタリとくっついてエロ過ぎる！
あっ…うん
ドクン
ドクン
ドクン


びしょびしょでゴメンね
うっうん
濡れ濡れでスケスケだ!!
ちょっと覗くくらいならバレないよな…
この扉の向こうで…奈々子さんが!


…んっ…
ん…
はっ
はぁ
あっ…はぁ
ぶるるん
ぶるるん
んっ…
これはヤバイ！


こんな裸見たらもう…
ビクン
ビクン
ビクン
ガッ
！
奈々子さん！
プル
プル
プル
はっ
あっ
はぁ
明くん！
あぁ…
はっ
はっ
我慢できない！
プル
あっ
はぁ


何かがふっ切れたように
奈々子さんを抱き締めて
奈々子さんっ！
だ…だめよ
明くん
こんなこと…
自分の中にあった
想いをぶつけ…
んっ…うんっ…
奈々子さんの…
乳首…♥
ああぁっ！


奈々子さんを貪るように求めた
あぁっ や…やめ…
ひぃぃ…明くぅん… いやあぁん！
んっ…
見せて 奈々子さんの オマンコも…
もっと声を聞かせて…
あっ…あぁ… あんぅぅっ！


奈々子さん！
もう挿入れるね！
んっ…
ぬる。
ぬる。
ぬる。
あぁっ…
や…やめ…
あんっ
はぁ…ン
はぁ
もう
抑えられない！
もっと声を
聞かせて…
ひいぃ…明くぅん…
いやあぁん！
あっ…あぁ…
あんうぅっ！
はぁ

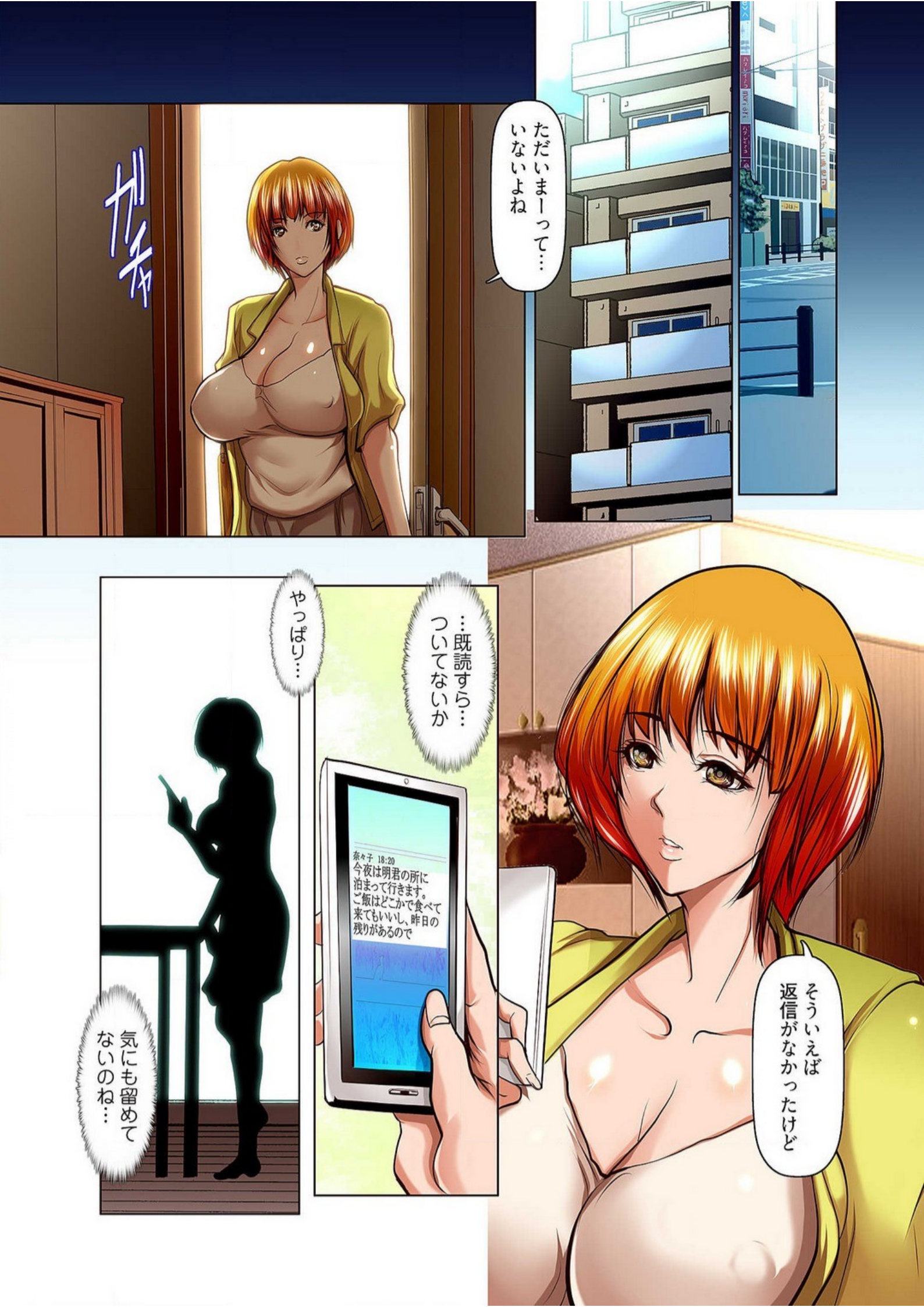

ずっと…ずっと…
奈々子さんを…
こうしたかったんだよ…
あっ…
あぁん…
あひっ…
明くん…
膣内は…ダメぇ！
もう無理だよ
止まらないよ！
あぁーっ！
もう射精ちゃう
よ…！


イってもいいよね♥
奈々子さんのマンコで♥
あっ…！
だ…め…
あぁぁぁ！
あ 頭がまっ白に
なっちゃう！
あぁっ
奈々子さん…！
射精るぅぅっ！
あーっ♥
はぁ…はっ…
あん…♥
信じられない
くらいの量がでた…

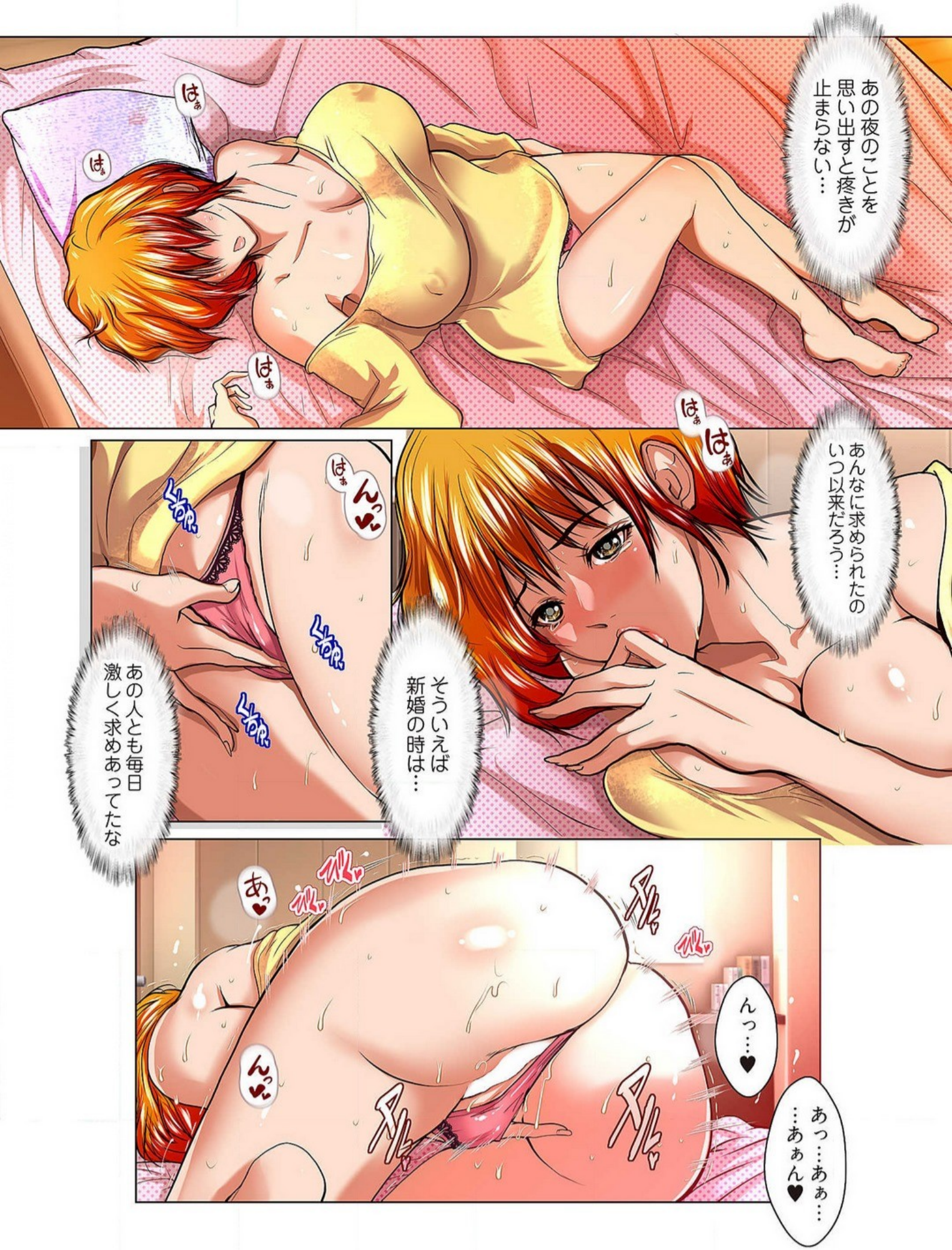

うんっ…
あぁ…
今夜だけ…
特別だからね
私と明くんの…
秘密だからね
ちゅ
ちゅ
あっ
はぁ
そんなこと
言わないでよ…
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ん
はっ
んー♥
んっ…あぅん…
んうぅん…
あっ
はぁ
はっ
あんっ
はぁ〜ん


はぁ…んっ…
あっあぁ…射精ちゃう…
んー♥
あぁ…奈々子さん上手だよ…♥
んぅ…ん♥


今夜は泊まっていくね
旦那はいいの？
連絡はしておいたから大丈夫よ
あん…んっ♥
はぁ…あっ…
あぁん…
もっともっと！激しく突いてぇ♥
奈々子さん…また…射精そう♥
あぁ…！
あっ…あっ…して…もっと…
はぁ…あぁ…
奈々子 18:20
今夜は明君の
泊まって行き
ご飯はどこか
来てもいい
残りがある
はぁ…


ただいまーって…
いないよね
ガチャ
そういえば
返信がなかったけど
奈々子 18:20
今夜は明君の所に
泊まって行きます。
ご飯はどこかで食べて
来てもいいし、昨日の
残りがあるので
…既読すら…
ついてないか
やっぱり…
気にも留めて
ないのね…

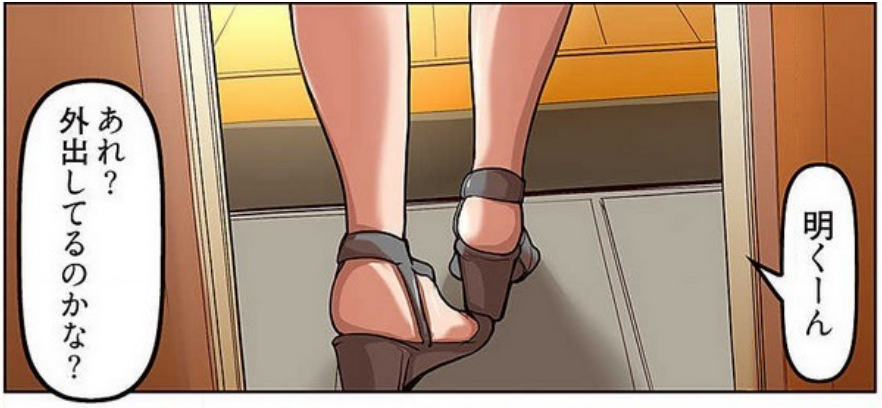

母のまわり
抑えきれない衝動
volume 2
三木大路
mikiooro
桃色ANGEL


はぁ
はぁ
はぁ
あの夜のことを
思い出すと疼きが
止まらない…
はぁ
はぁ
あんなに求められたの
いつ以来だろう…
はぁんっ♥
そういえば
新婚の時は…
あの人とも毎日
激しく求めあってたな
あっ♥
んっ♥
んっ…♥
あっ…あぁ…
…あぁん♥


もうさっきしたばっかりじゃない♥
はぁ
奈々子の乳首硬くなってんじゃん
わかってるくせに♥
はぁ
たぷ
たぷ
あっ♥
あぁ…っ！
仕方がないだろ♥勃っちゃうんだからさ
お互いに求められればすぐにHしてた…
はぁんっ♥
ぷっ
ぷっ
ぷっ
求められるのが嬉しかった…
はぁはぁ
ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬるん♥


あぁ…奈々子…！
いいよ…そのまま…きてぇっ…きてぇぇっ！
あっ♥
はっ…
はぁ
はぁはぁ
ぷるん


あぁ…奈々子…！
あなたぁーっ♥
イくっ…イくぅぅ…！
こんなに冷え切ってしまったのって…
いつからだろう？
はぁ
んっ♥
ぷるるるるっ
ぷるん
ぷるんぷるん









母のあね

抑えきれない衝動

三木大路

第2話 深みにハマる関係

桃色ANGEL


誰もいない
明くんの部屋…
昨日の夜…
このベッドで…
ふぅ…
はぁんっ
あっ♥
あっ…
私…あの子と…
はぁ
はぁ

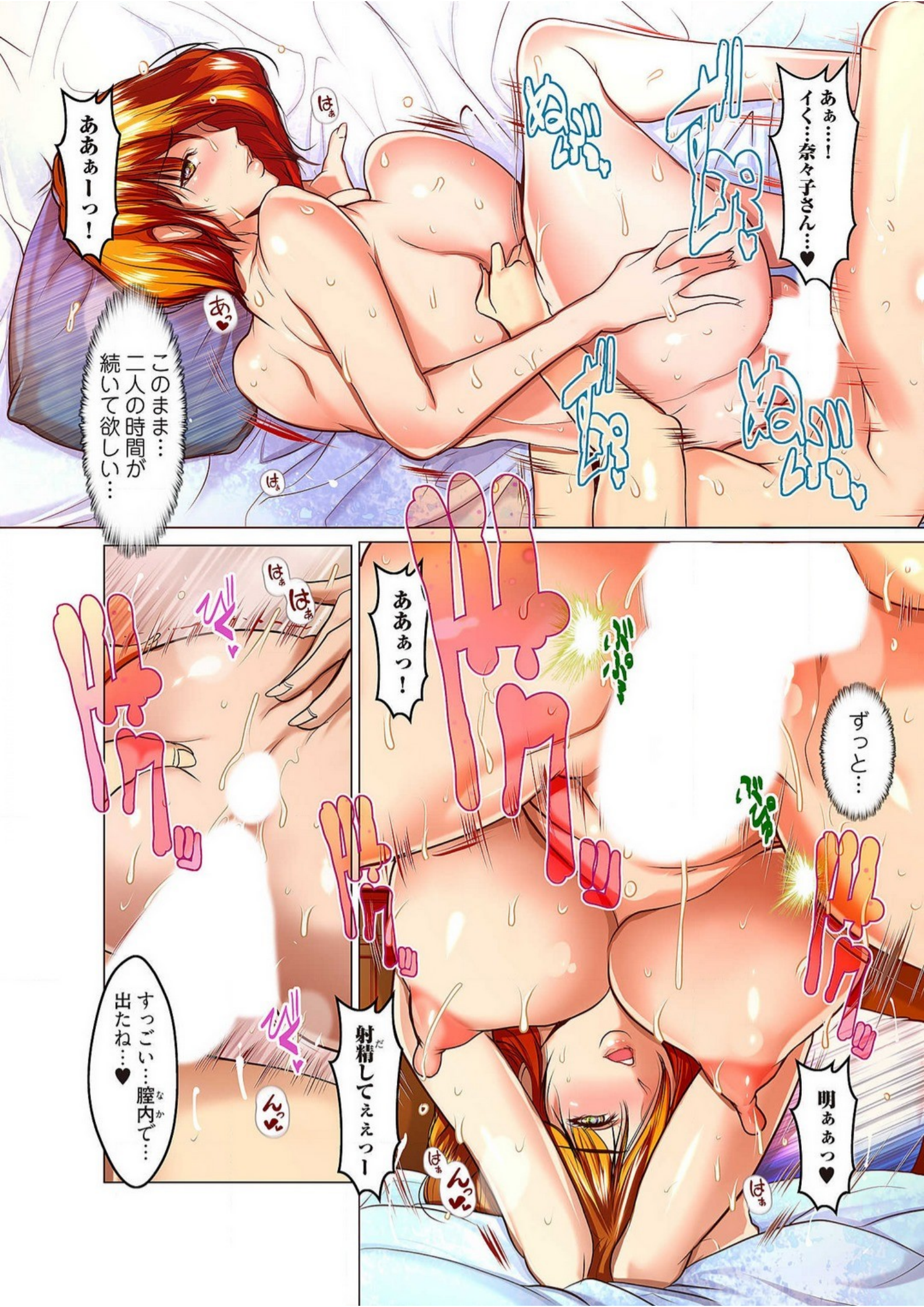

明くんと一緒に過ごしてもう何年経つんだろ…
んっ…あん…明くん…♥
むわぁ
はぁ
まるで弟のように思っていたのに…
あっ…あぁ…ん…
私のことを女として求めてくれた…
抑えきれないよ…
あっ…あぁん♥明くん…明くん…！
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
はぁ
はぁ
はぁ
んっ♥

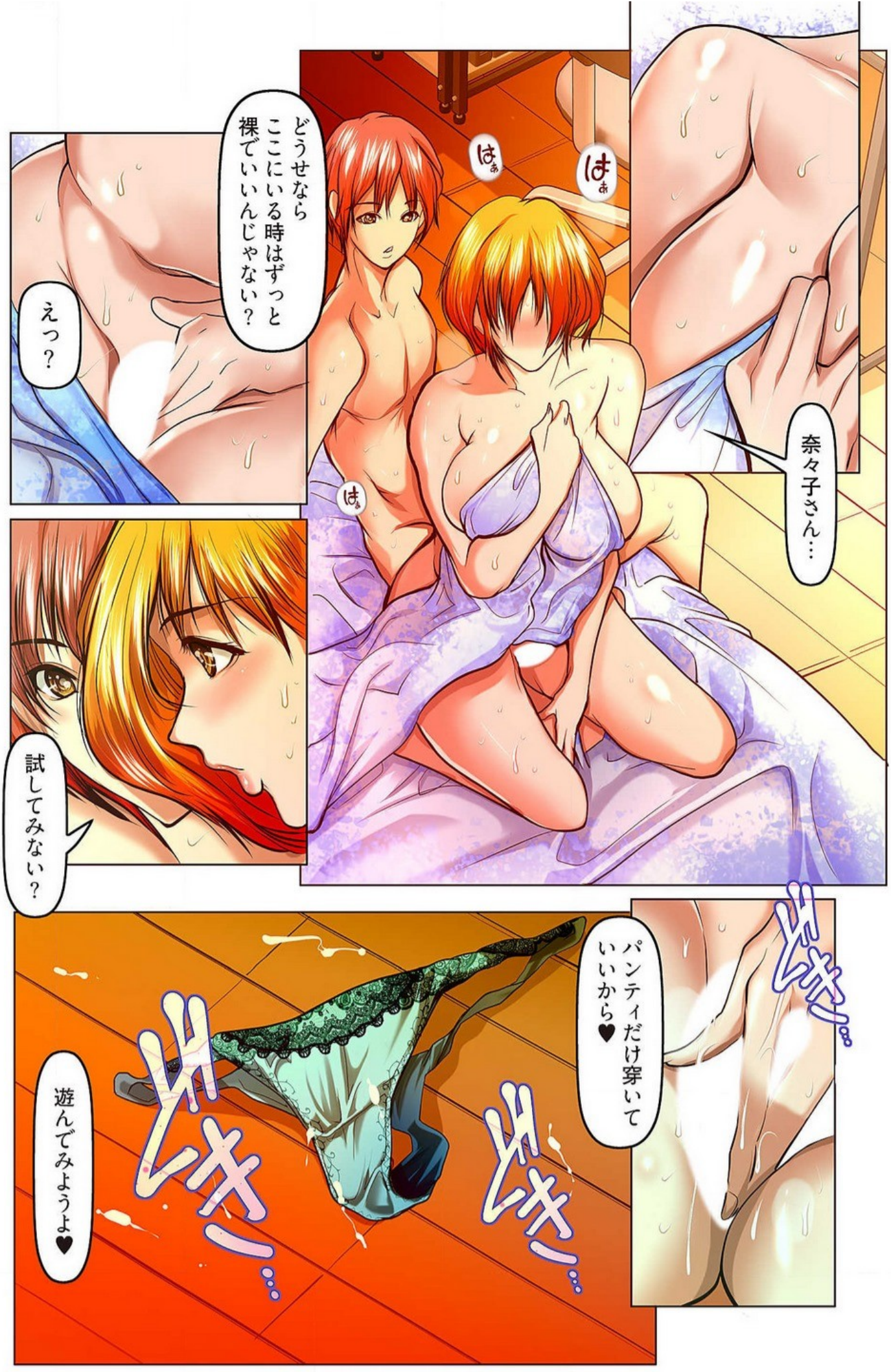

奈々子さんもう来てるかな？
ただいまー…
この声は奈々子さん…？
はぁ
あっ…はあ…んっ…あぁ…♥
はぁ
あっ♥
明くぅぅん♥
はぁ
ぐぐっ
ぐぐっ
あぁ…ああん…イく…イくぅぅっ♥
はぁ
はぁ
ひいいぃっ…♥
はぁ
んっ♥
ぐぐっ
ぶるぶる
ぐぐっ
んっ♥
奈々子さん…


はぁ…あぁ…♥
奈々子さん ただいま♥
いつ 帰ってきたの!?
はぁ
はぁ
えっ！
邪魔したら悪いと思ってさ♥
こんなに濡らし ちゃって 僕のこと 待ってたんでしょ？
そんな…やだ…
奈々子さんの香りがする♥
あっ
あっ…あぁん…♥ 明くん…んっ…
あっ…
んっ♥


んー…♥
もう
我慢できない！
はぁ
あっ♥
ちゅぱ
ちゅぱ
はぁんっ♥
ちゅぱ
ちゅぱ
あっ…奈々子さん…
ぬぷっ
はぁ
はぁ
んっ♥
ぬぷっ
あっ…もう…
イっちゃうよ！
ひく
ひく
ひく
はぁ
いいよ…
射精して♥
んっ…♥
あんっ…うぅん…♥
ブルル
ブルル
私も明くんに
射精されたい！
奈々子さんに…
もっと射精したい♥
ブルン
ブルン


入った瞬間に
痺れるほど感じる
ああぁっ…！
はぁ
はぁ
あっ♥
もっときて！
明くん…！
たぷ
たぷ
あっ…あっ…
あぁ…♥
はぁ
はぁ
パン
パン
パン
パン
奈々子さん
また…イッちゃう！
んっ♥
明くん…あぁっ♥
いいよ…そのまま…
きてぇ…！


あぁ……！
イく…奈々子さん…♥
はぁ
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ
あぁぁーっ！
あっ♥
はぁ
このまま…
二人の時間が
続いて欲しい…
ずっと…
ぷぷ
ぷぷ
あぁぁっ！
明ぁぁっ♥
はぁ
はぁ
んっ♥
射精(だ)してぇぇっー
はぁ
はぁ
びくっ
びくっ
んっ♥
すっごい…膣内(なか)で…
出たね…♥

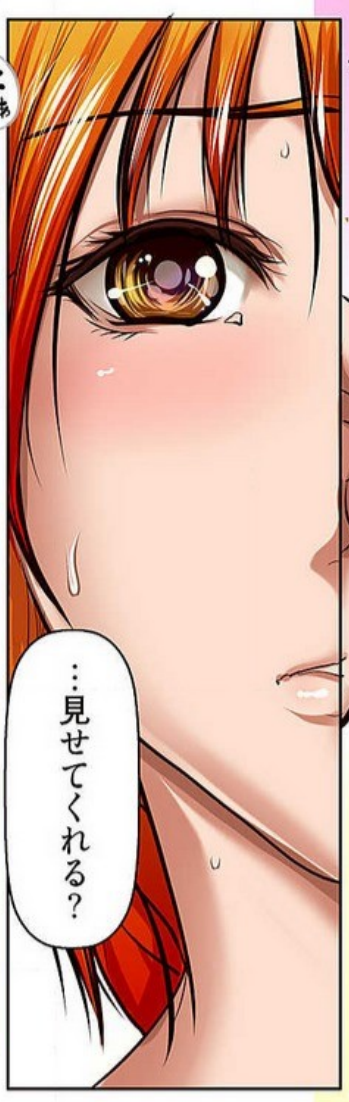

奈々子さん…
はぁ
はぁ
はぁ
どうせなら
ここにいる時はずっと
裸でいいんじゃない？
えっ？
試してみない？
パンティだけ穿いて
いいから♥
ぎゅ…
ぎゅ…
ぎゅ…
遊んでみようよ♥

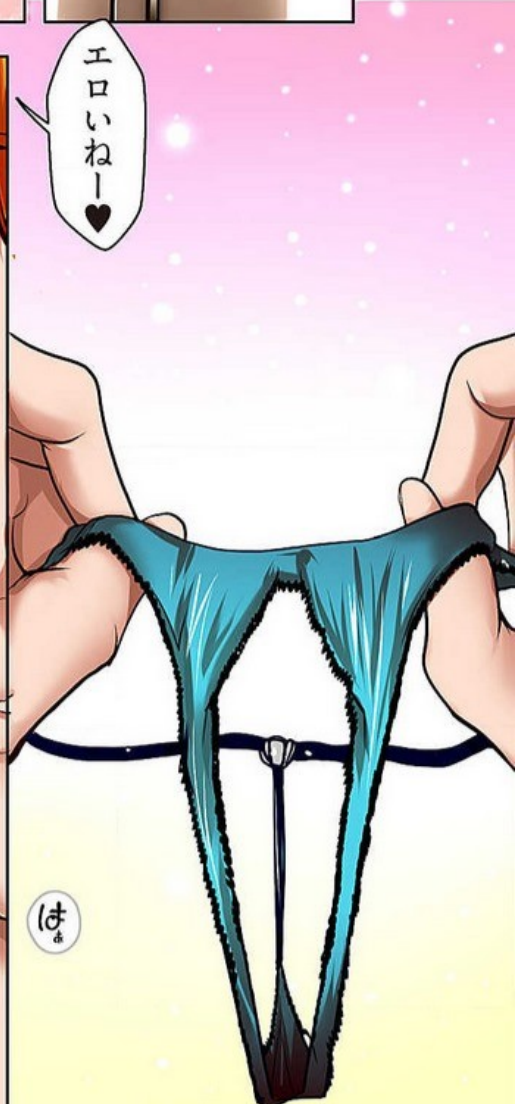

こんな感じ？
はぁ
うん♥
はぁ
はぁ
これからは裸か下着でお願いね～
もう…
はぁ
あっ…
なんせ…
あっはぁ
はぁ
どこでもヤリたい放題だよね
はぁ
これなら
はぁ
あん…
はぁ


コレあげる♥
奈々子さんにピッタリだよ♥
えっ？

僕からのプレゼントだよ


はぁ
あっ♥はぁ
はぁ
恥ずかしい…でも…明くんになら…♥

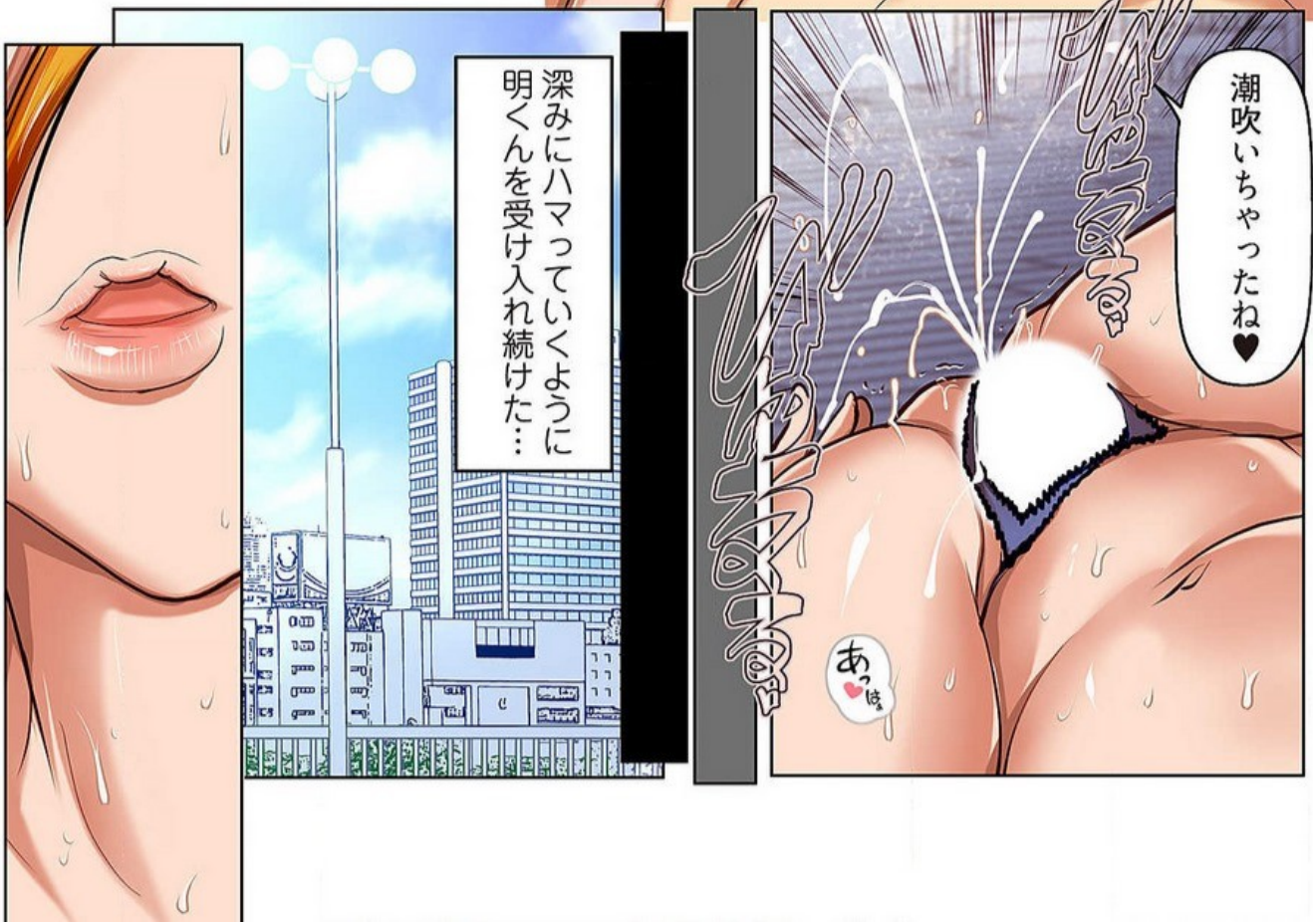

…見せてくれる？


エロいねー♥
はぁ

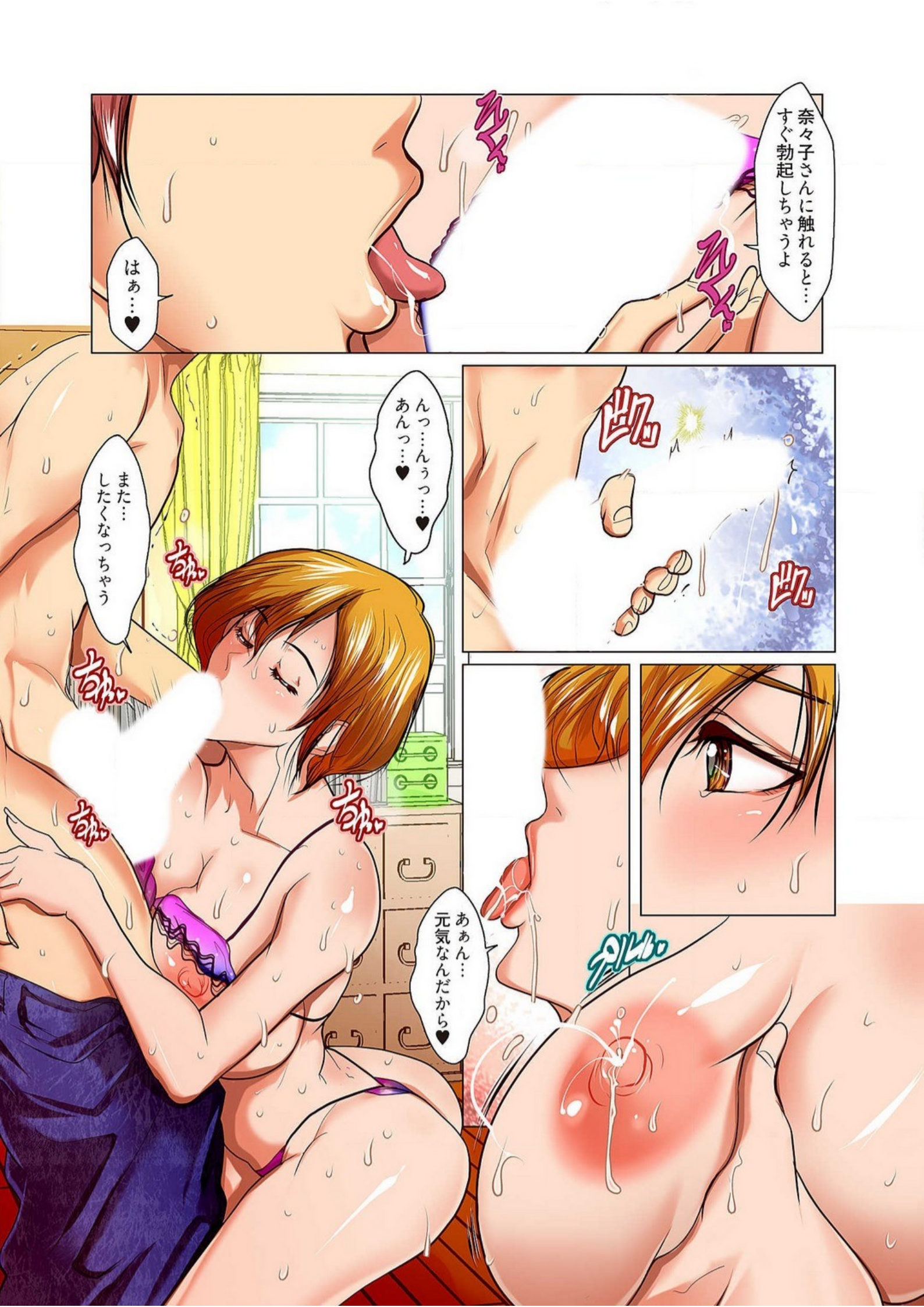

小さいんじゃない？
でもHには丁度いいか♥
今日からコレで
生活しようか
はぁ
はぁ
こんなの見せられたら
いつでも勃っちゃうよ！
んっ…やぁ…
はぁ
ぬるっ
そっ…そうね…
あんっ
あぁっ…！
はぁ
大好き♥
あっ♥はぁ


はぁ
射精しても射精しても止まらない…
はぁ
あっ…明く…さっきした…ばかり…♥
廊下でベッドでリビングで…
はぁ
あっ…あっ…ああぁん…♥
しょうがないじゃん…！大好きなんだから…♥
あっはぁ
ぐぐっ
ぐぐっ
あっはぁ
はぁ
仁ゴクっ
仁ゴクっ
場所も時間も気にせずに毎日求めあった


あっ…あぁ
待ってぇ…♥
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
またイっちゃうぅ♥
濡れるぅっ…
あぁー♥
たぷっ
たぷっ
たぷっ
あーっ…！
グルル


潮吹いちゃったね♥
あっはぁ♥
深みにハマっていくように
明くんを受け入れ続けた…


こんなのもどうかな…？
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ぷるん
たぷ
んっ…♥
はぁ
似合ってるよ♥
奈々子さん…綺麗…
ぴくっ
あっはぁ
ムニュ
あっ…明くん…♥
はぁ
ぴくっ
ぴくっ
あっはぁ
くいっ
んんうっ…石鹸の香り♥いつも洗ってるの？
出ッ
出ッ
出ッ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
だって…すぐに…Hしてくるから…


奈々子さんに触れると…すぐ勃起しちゃうよ
はぁ…♥
んっ…んぅっ…♥
あんっ…♥
また…したくなっちゃう
あぁん…元気なんだから♥


んぷぅぅ…♥
はぁ
ドプッ
ドプッ
んっ…♥
とろぉ…
はぁ
あぁ…まだ勃ちそうよ♥
あっはぁ
はぁ
おっぱいに挟んだらまたイケるかも♥
あっ…奈々子さん…！
また…射精たぁ♥
あっはぁ
ソレぇ
あん…
はぁ
ソレぇ
あぁ！
プルル


はぁ…はぁ…
あっ…
はぁ
あっはぁ♥
…奈々子さんが…
あっ…あぁ…！
はぁ
大好き…明くん…
あぁっ…♥
あっはぁ♥
好き…好きよ…
明くん…あぁ…
このまま
一緒だよ奈々子さん！
はぁ


はぁ…あっ…
あっはぁ
はぁ
ああぁっ…♥
明くんの精子が
止めどなく溢れてきて…
私が満たされていく…
はぁ
あっはぁ
はぁ
あっ母さんから
連絡きてた
あらっ なんて？
今回の出張が
終わったら
暫くは国内だって
…！


そ…そうなんだ…
この生活が…
じゃあ…もう
ココに来る理由が
なくなっちゃう
終わってしまう…
…やだよ…


もう…こうして
会えないなんて…
いやだよ…
もっともっと
一緒にいたい…
奈々子さん…
でも…
あぁ…っ！
明くん…明くん…！
あっ…
奈々子さん…っ
はぁ
はー…
はぁ
はッ
はぁ
私には耐えられない！


母のまわり
抑えきれない衝動
volume 3
三木大路
mikiooro
桃色ANGEL


奈々子さん…
んんっ
明くん…！
んんっ…うぅん♥
大好きだよ♥
あん…明くん…おっぱいでイってもいいんだよ♥
もっと…射精(だ)していいからね
もっと…この時間が続いて欲しい…


終わっちゃうなんてイヤだよ…
んっ…♥
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
あっ
ひゃ
ぬろ
ぬろ
んうぅ…うん…明く…
あっ…あっ…奈々子さん…イキそう…！
はぁ…はぁ…あぁ…っ
…あっ…！
母さんが帰ってきても…この関係続けたいな…
うん…
でも今日はこれから旦那が帰ってくるから
帰らなくちゃ
じゃあ～また明日ね













母のあね

抑えきれない衝動

最終話 別れ

三木大路

桃色ANGEL


さーて明日は…
オー
オー
急な話で悪い帰ったら話が
会社での人事
遠方への転勤
宜しく。
なんだろう?
えっ…転勤?
しかも来月って…
悪いな
急な辞令で
部署移動になってさ
準備に有休も貰えるみたいだから来週から一緒にやろう
えっ…ええ
うそでしょ…
来月なんて…
早すぎるよ

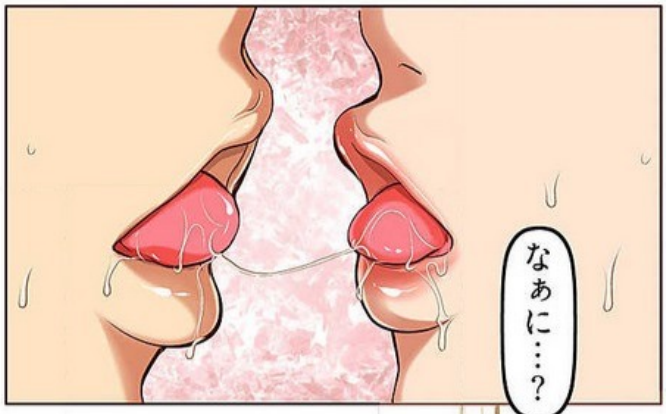

来月からはもう
あの人もいるし…
引っ越しの
準備もあるし…
明日が最後に
なっちゃうな…
あっ
あっ
キッ
あの頃は
思っても
みなかったな
明くんのコト
こんなに…
愛おしくなるなんて
んっ
キッ


あっ…
はぁ…はぁ…
あぁっ…♥
明くん…♥
嫌だ…
もう会えない
なんて
寂しいよ
終わりたくない
どうしたらいいか…
わからない…
明くん…！

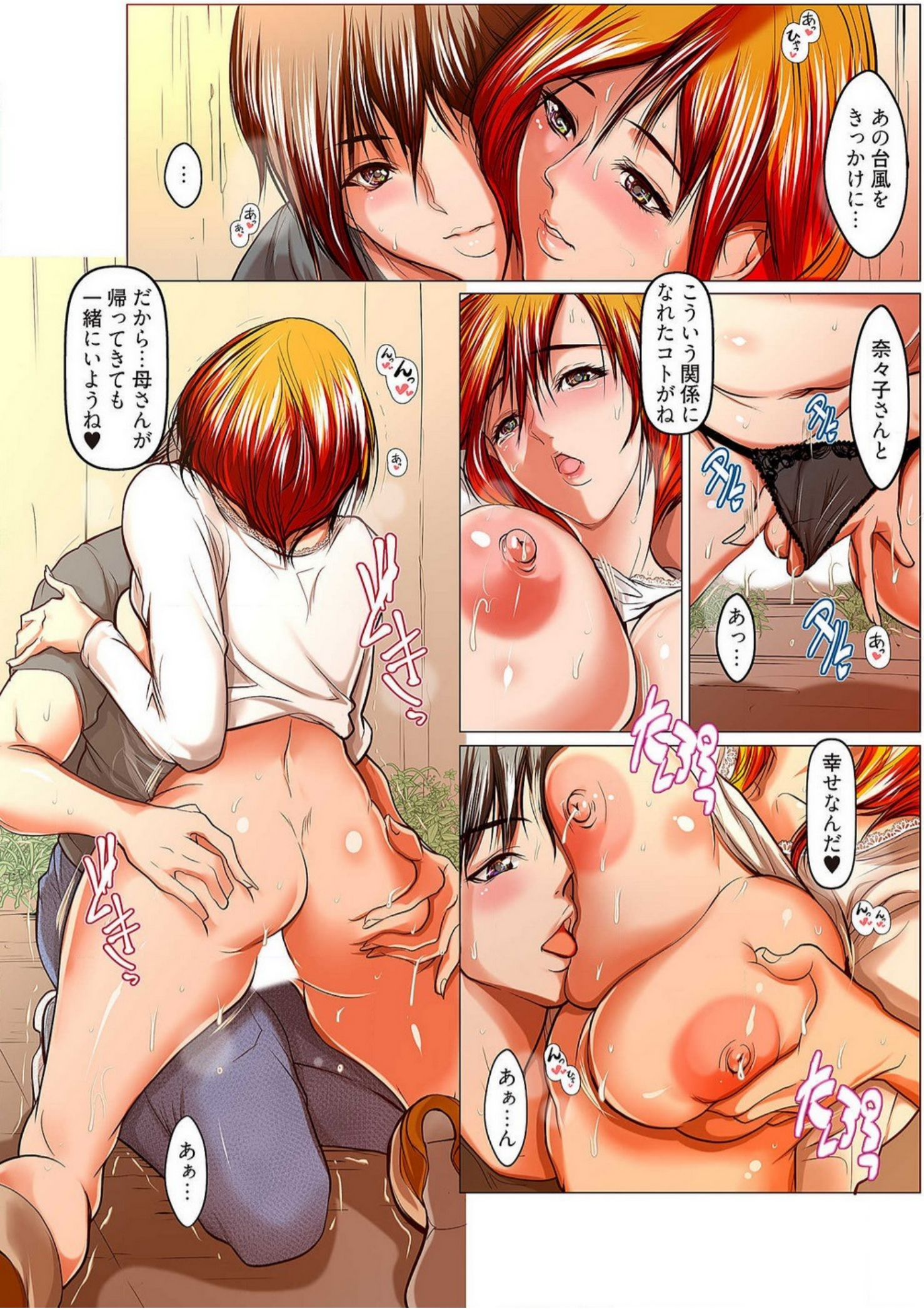

奈々子さん
…なぁに？
どこ行こうか？
そうねー
ブルル…
え？
二人でこのまま…遠くに行かない？
冗談♥
あぁ…明くんの声を聞くだけで…
濡れちゃう…
こんなトコに公園なんてあったんだ


転勤のこと…
言わなきゃ
奈々子さん…
…んっ…♥


俺ね…
あっ
んっ
ひゃっ
あっ
ひゃっ


なぁに…？


小さい頃から
奈々子さんのコト…
好きだったんだ
急に…
どうしたの？
あぁん…
あっ
さゆっ
ぬるぅ
ぬるぅ
んっ


あっ
ひぅっ
あの台風をきっかけに…
…
あっ
あっ
奈々子さんとこういう関係になれたコトがね
あっ…
あっ
だから…母さんが帰ってきても一緒にいようね♥
んっ
んっ
あ
どきっ
どきっ
あぁ…
幸せなんだ♥
んっ
んっ
たぷっ
たぷっ
あぁ…ん
んっ
ひぅっ

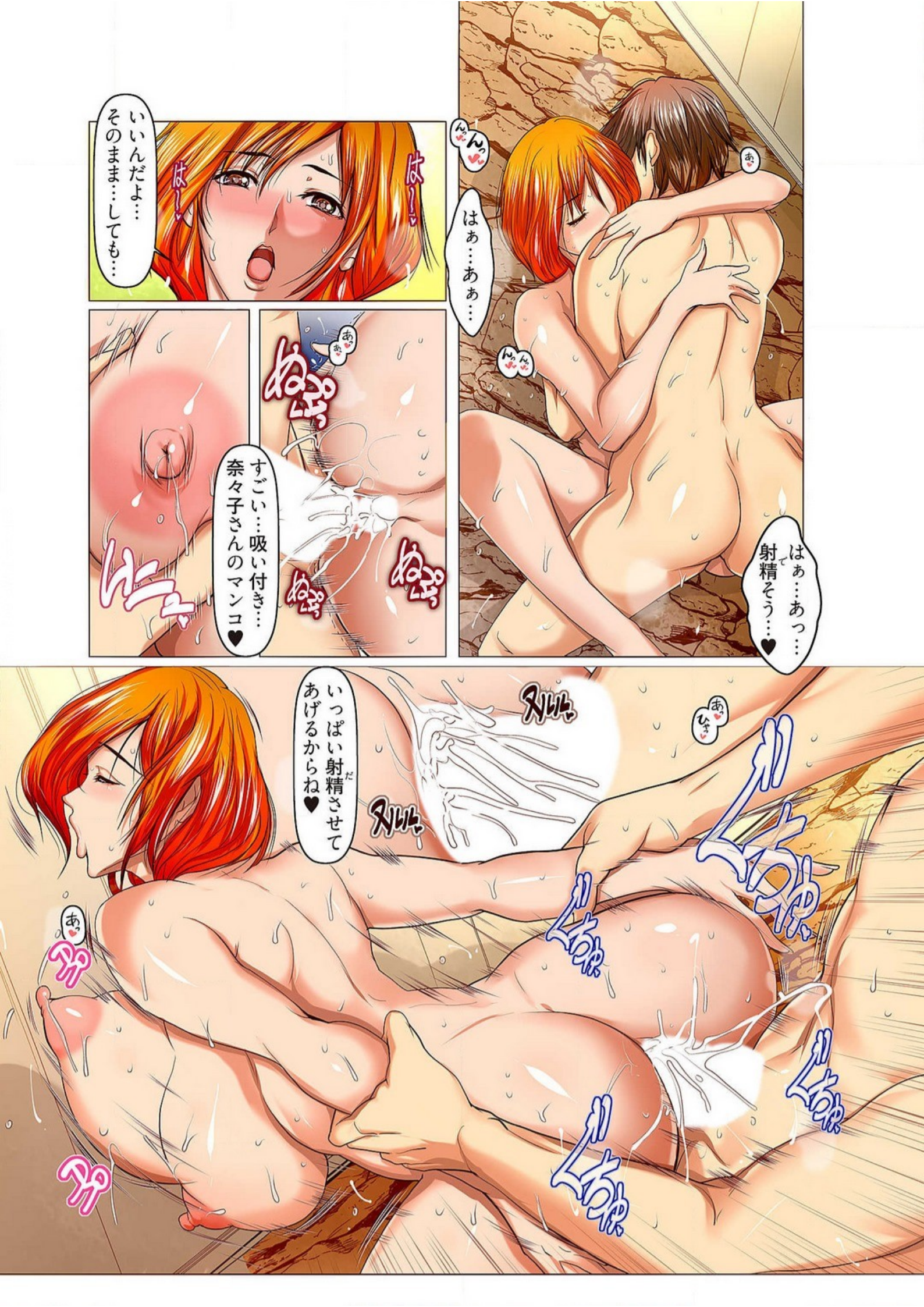

あっ
あん♥
このままだと…
もう会えなくなる
なんて言えない
んっ…♥
この時間を
壊したくない…
でも…
あっ
あっ
ひゃっ
んっ…あん…
んうぅ…♥


あっ
ひゃ♥
あぁん…♥
柔らかい♥
ぴくっ
ぴくっ
あぁ…やだ…
奈々子さん…
んっ
んっ♥
あっ…入ってく…
あっ♥
んっ…上に乗ってもいい？
言えないよ…

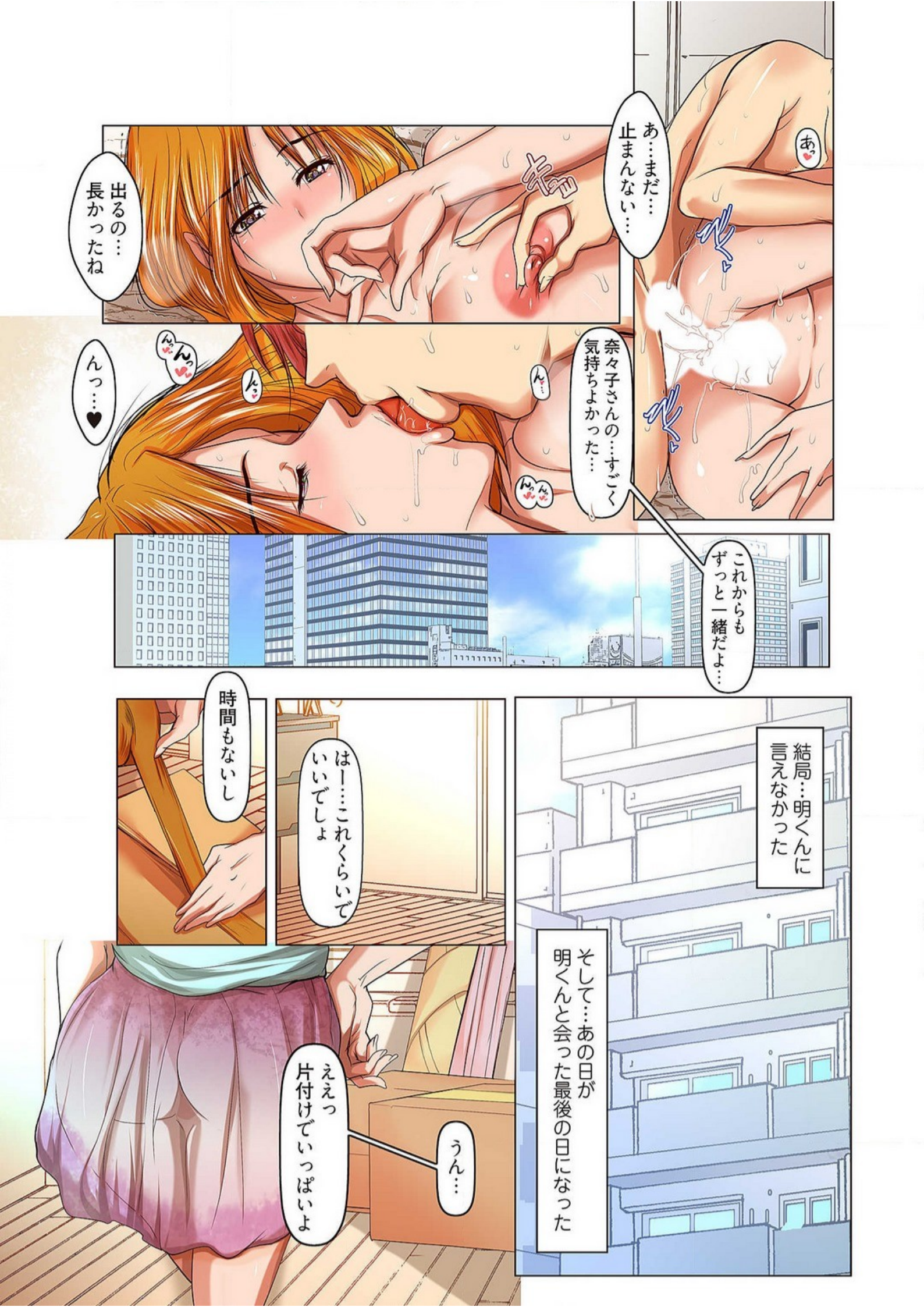

あっ…んっ…明く…ん♥
あっ
ひゃっ
はぁ…はっ…あぁん…♥
あっ
あっ
んっ
んっ
奈々子さん…
明くんに…
あっ
あっ
…気持ちいい♥
んっ
ひゃっ

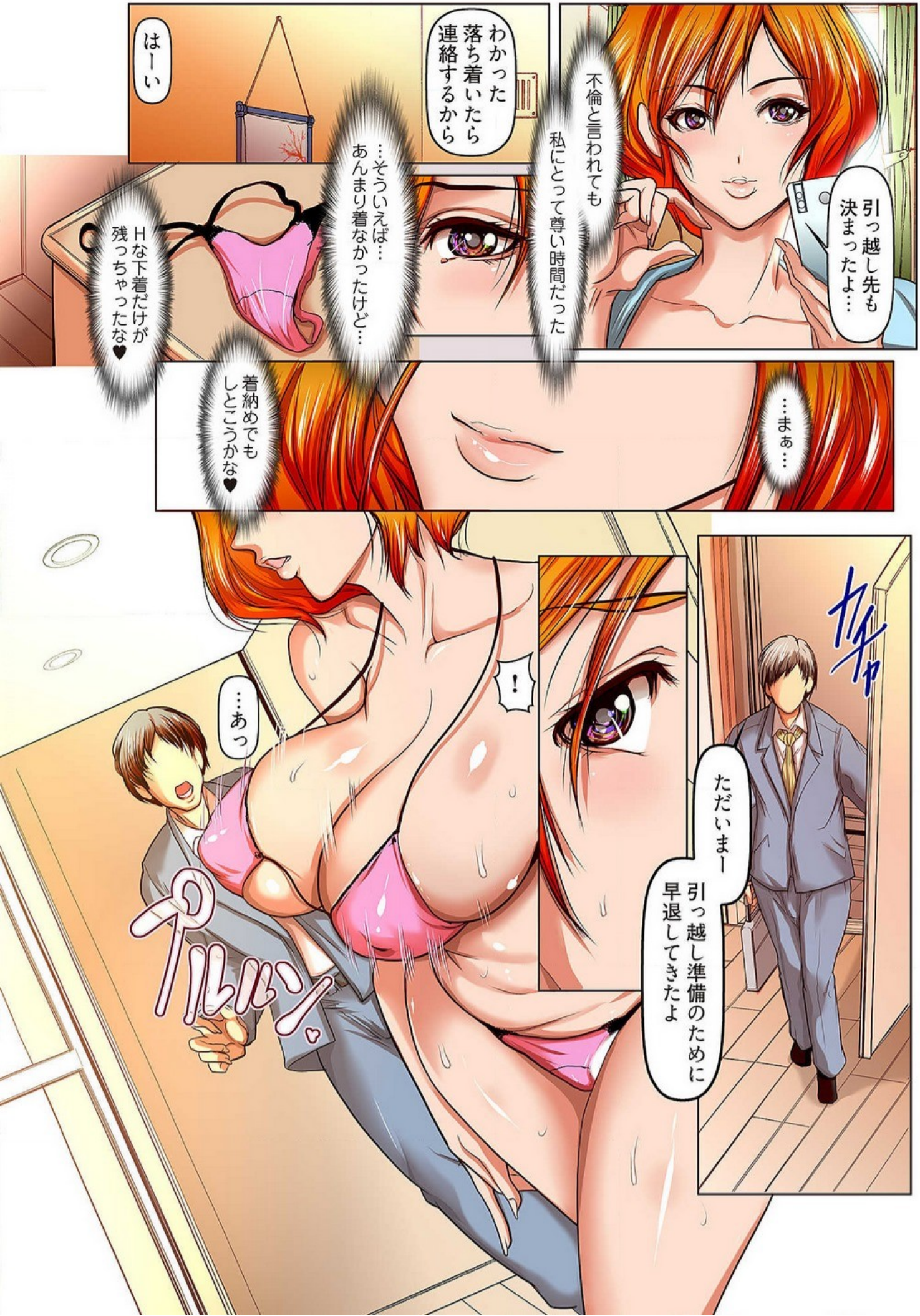

ちゃんとお別れを言わないと！
あっ…
好き…
好きって俺のコト？それともアソコ？
あぁ…ばかぁ…♥
奥まで…届いたよ

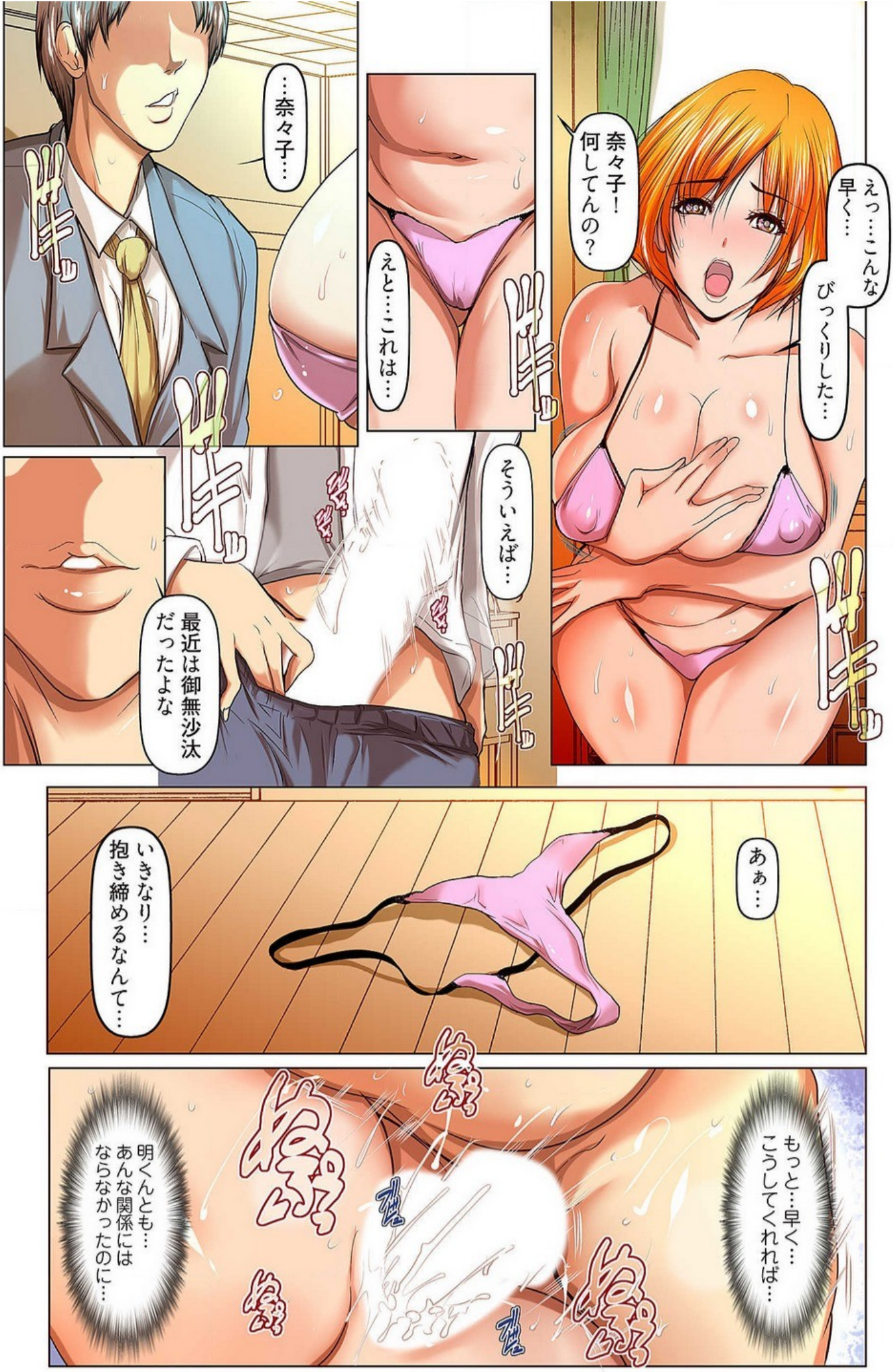

あぁ…好き…
イく…あっ…
あぁ…あっ…！
潮吹いてるね♥
あっ
ひぎっ
ああぁー！
ぬるぬる～
俺もイくね♥
はっ…はぁ…
やん…♥
んっ
あっ


はぁ…あっ…射精そう…♥
んっ
はぁ…あぁ…
いいんだよ…そのまま…しても…
はぁ!
すごい…吸い付き…奈々子さんのマンコ♥
いっぱい射精させてあげるからね♥


…あぁ…奈々子さん…！
明くん…あぁ…！
イく…奈々子さんの膣内で…あぁっ！
うあぁっ…！
あぁん…いいの…きてぇ…きてぇー♥


結局…明くんに言えなかった
そして…あの日が明くんと会った最後の日になった
これからもずっと一緒だよ…
奈々子さんの…すごく気持ちよかった…
あ…まだ…止まんない…
出るの…長かったね
んっ…♥
はー…これくらいでいいでしょ
時間もないし
うん…
ええっ片付けでいっぱいよ


引っ越し先も決まったよ…
不倫と言われても私にとって尊い時間だった
…まぁ…
わかった 落ち着いたら連絡するから
はーい
…そういえば…あんまり着なかったけど…
Hな下着だけが残っちゃったな♥
着納めでもしとこうかな♥
ただいまー 引っ越し準備のために早退してきたよ
カチャ
…あっ
!
プルン。


えっ…こんな早く…
びっくりした…
奈々子！何してんの？
えと…これは…
…奈々子…
そういえば…
最近は御無沙汰だったよな
いきなり…抱き締めるなんて…
あぁ…
もっと…早く…こうしてくれれば…
明くんとも…あんな関係にはならなかったのに…


あぁ…あなたぁぁ…
奈々子♥
今まで…寂しい想いさせてごめんな…！
これからは大事にするからな！
奈々子…
あぁ…！
愛してる！
まだ私に愛情が残ってたんだ！


ヌレヌレだ♥
あっ
あっ
ぬぷぷ…
だって…こんな激しいの…
あっ
ひゃっ
レロ…
久しぶりだからぁ…！
あっ…あぁん♥
んっ
んっ
あぁ…
んっ
あっ
ワナワナ…
ワナワナ…
あぁ…この人の肌の温もりを…全身で感じる
射精る…っ！
あっ…あっ…
ごめんなさい…
ビクンッッ
ビクッ
ビクンッッ
アン
アン
あ♥
あ♥
あ♥
あ♥
あ♥


熱い…
あっ
ひょっ
私が間違っていたわ…
あっ
あっ
あっ
んっんっ
ドクン。
ドクン。

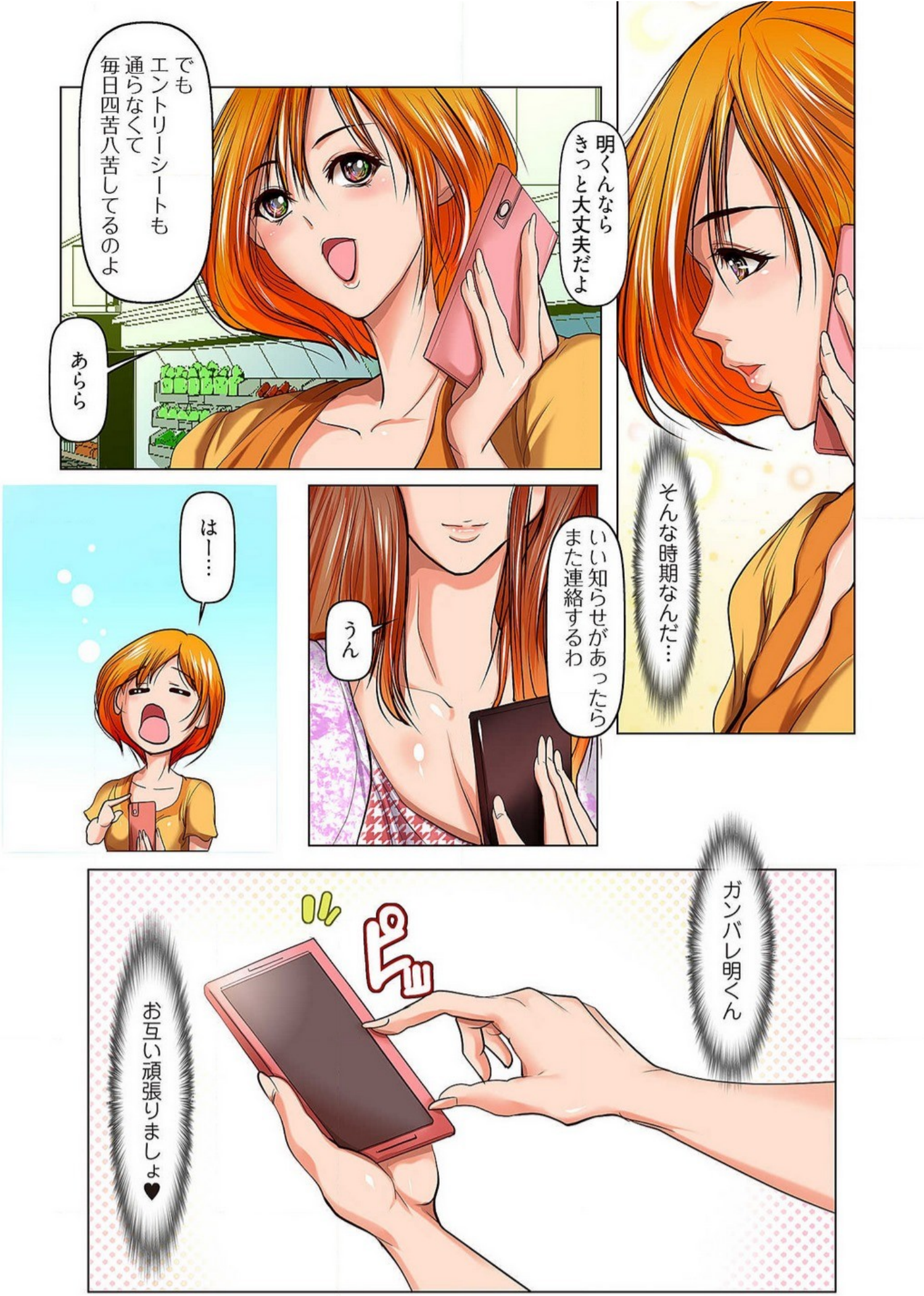

あぁ…♥
あっ
んっ…♥
私はすれ違いの生活で愛されてないと思っていた…


引っ越しの準備俺も手伝うね
でもこれからは安心して夫婦として歩んでいけそう


ありがとう♥


SLTR
明くん…もうお別れだね…


一年後
discount store
奈々子ー久しぶり
元気してた？
青森産
青りんご
1個3円
ええっ 大丈夫よ
どうしたの？
えー？
奈々子が引っ越して
からさ～
明がずっと
元気がなくてね…
あ～お別れの
挨拶もしないで
いなくなっちゃった
からね
明くんには
わるいこと
しちゃったね…
そういえば
今あの子
就活中なのよ
始めるのが遅かったから
今さら焦って面接受けに
いってるのよ


明くんなら
きっと大丈夫だよ
でも
エントリーシートも
通らなくて
毎日四苦八苦してるのよ
あらら
そんな時期なんだ…
いい知らせがあったら
また連絡するわ
うん
はー…
ガンバレ明くん
お互い頑張りましょ♥